

「第3回家庭学習強調週間」が終わりました。

今年度の第3回目の家庭学習強調週間を11月6日（火）から11月12日（月）の期間に実施しました。期間中、保護者の皆様には、声かけや励ましなどのご協力をいただきありがとうございました。

今回の取組について、「結果や傾向」・「課題」がまとまりましたのでお知らせいたします。今後、家庭学習に取り組まれる際の参考にしていただければと思います。

期間中、登校した日全てで家庭学習を提出することのできた児童（前回・今回）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全校
前回(第2回)	—	65.3%	84.6%	68.5%	91.4%	50.0%	72.6%
今回(第3回)	66.7%	69.4%	71.4%	81.5%	81.4%	72.0%	73.7%

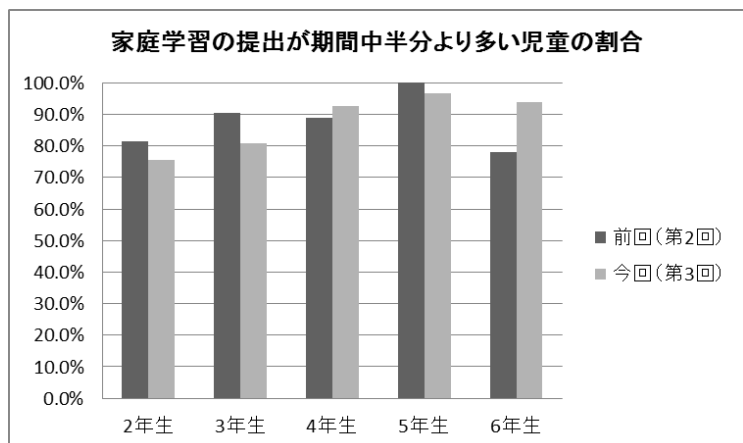
今回の取組では、『家庭学習を全日提出することのできた児童の割合70%以上』の目標は達成できています。また、提出できた児童の割合が大幅に改善した学年もあります。しかし、依然として個人によって取組に「温度差」があるようです。学習したことをさらに子ども達にしっかりと身につけさせていくためにも、確実に家庭学習に取り組ませていきたいところです。

下のグラフは、「家庭学習の提出が期間中半分より多い児童の割合」について、学年ごとの傾向を整理してみたものです。

どの学年も4分の3以上の児童で「よく家庭学習が提出できている」といえることが言えます。特に4年生と6年生に関しては、前回と比較して大きく改善したと言えます。

しかし、全校的には、まだ1割～2割の児童が、「あまり家庭学習に対する

意欲が低い状況」でもあるようです。積極的に家庭学習に取り組んでくれることに期待したいと思います。



今回も強調週間の様子をまとめましたが、子ども達が、それ以外の日にも進んで家庭学習に取り組んでいけるよう、ご家庭でも声かけや励まし等のご協力をよろしくお願いします。

※次回の家庭学習強調週間は、2月8日（金）～18日（月）の5日間に実施します。
（建国記念の日とスキー学習の日を除いた登校日です。）